

(新)物質フロー会計に関するOECDワークショップの開催

20百万円(0百万円)

廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室

1. 事業の概要

我が国の提案で採択されたMFAに関する平成16年のOECD理事会勧告を踏まえ、国際共同研究の成果を平成19年度中にOECD理事会に報告する必要があることから、物質フロー会計(MFA)等に関する国際共同研究の節目として、主要各国の政策担当者や、ハイレベル専門家等を集めた国際ワークショップを我が国で開催し、MFA上の指標、政策上の活用のための共通手法について、意見調整を行う。

会議の成果は、今後の資源生産性の指標に係る各国共通の目標設定に向け、OECD理事会報告に反映させる。

2. 事業計画

平成19年度秋頃を目途に国際ワークショップを開催する。

3. 施策の効果

- ・MFA等に関する国際ガイドラインの策定等に向けた意見交換を行うことにより、これまでの研究成果を総括し、今後の政策目標設定手法等の国際統合化が促進

- ・平成20年度を目途に新たな、循環型社会形成推進基本計画(循環基本計画)の見直し作業において、国際統合化を踏まえた循環基本計画が策定される

物質フロー会計に関するOECDワークショップの開催

